

様式第 2 号

視察研修先	大阪府柏原市	氏名	佐藤 耕治
視察研修項目	市内循環バス運行事業について		
概要 人口 6 万 6, 608 人 面積 25. 39 km² 大阪府の中央東部で都心から 20 km、気候は大棹湾からの海風の影響を受け比較的温暖で年平均気温は 16 度。公共交通は、J R 大和路線と近鉄大阪線、近鉄道明寺線の 3 路線があり、合計 10 駅が設置されている。 バス交通は、市が運行し無料で乗車できる市内循環バス「きらやか号」と大阪教育大学周辺を運行する路線バス(近鉄バス)がある。「きらやか号」は、市内を運行するバス路線が廃止されたことを受け、平成 1 0 年に高齢者や障がい者の外出支援、地域活性化、公共施設や駅へのアクセス向上などを目的で開始された。 考察 本市の行政サービスにおいて、高齢者や障がい者の外出支援、地域活性化、公共施設や左沢線各駅へのアクセスが必要であります。 さらには、新幹線や高速バスへのアクセスが地域活性化に繋がることになります。高齢化が進む中、運転免許証返納を推進し、市民バス利用に、無料で乗車できる運用方法を十分に検討すべきであると感じた。			

様式第 2 号

視察研修先	大阪府豊中市	氏名	佐藤 耕治
視察研修項目	幼児教育サポートセンターについて		
概要 人口 39 万 8,087 人 面積 36.60 km² 大阪府の北西部に位置し、大阪市と隣接しており阪急電鉄宝塚線の前身である。住宅都市として開け、さらに文教都市の名声が高まり、「高校野球発祥の地記念公園」など、歴史や自然に触れられる数多くの施設や場所がある。 幼児教育サポートセンターは、登録管理・研修・相談、助言・アドバイザー派遣・公開保育(就学前施設への巡回支援)・教育保育施設 環境ガイドライン、幼保こ小連携の推進を実施している。 アドバイザー131 人が在籍しており、「幼保こ小連絡協議会」という名称で年 2 回の研修を協議会・校区連絡会等で開催している。センター設置前から巡回訪問を実施していることから周知されている。 考察 センター設置前から、巡回を通して様々な相談・助言を行っていることと、派遣実績も年 11 回となっており連携されていることは素晴らしいこととあります。さらに、国から幼児・教育の面から事業の 2 分の 1 が財源として組み込まれていることで安定した財源確保がなされていた。			

様式第 2 号

視察研修先	大阪府摂津市	氏名	佐藤 耕治
視察研修項目	摂津SUNSUN塾について 教員の人材育成について		
概要 人口 8 万 6, 346 人 面積 14. 87 km² 大阪府の中北部、淀川右岸に位置する。市の北端を阪急京都線、東海道本線(JR 京都線)が東西に通り、市の中央を大阪モノレール線が南北に通る。人口増加進行中であり、摂津は旧国名「摂津国」から採ったものである。 摂津市は、教育に熱心であり、家族の負担を減らすべく、昭和 50 年から市のオリジナルランドセルを新一年生に贈呈しており現在に至っている。来年からは、新しくデザインされたランドセルが贈呈される。 摂津 SUNSUN 塾は、平成 29 年から、算数・数学の基礎的・基本的な内容を学ぶことから始まり、家庭の事情により学校以外で学ぶ機会が少ない児童生徒に対して、学習環境を保証することを目的としている。小学 6 年から中学 3 年まで個に応じた支援を行っている。また、各学校の学級担任等により摂津 SUNSUN 塾参加の促しができるようにしている。連絡等については、業務委託者と保護者が直接行っている。受講は無料だが、教材費は年間 3, 300 円である。 教職員の人材育成について 教職員全体研修・サマーセミナー・ウインターセミナー・法定研修(初任者研修) 指導教諭の活用 首席(主幹) 摂津市立小中学校首席並びに指導教諭、指導養護教諭及び指導栄養教諭の職務等に関する要綱を設置してある。 ○首席設置の趣旨 校長の要となる職として、首席を設置し、学校運営と機能の充実。 ○職務 校長の学校運営を助ける。校長の学校運営方針の具体化・横断的・総合的な調整。 ○指導教諭、指導養護教諭及び指導栄養教諭設置の趣旨 教員の指導力の向上を図る。専門的な知識や経験・勤務校及び地域の学校について。 指導教諭による人材育成 1 ステップ 指導教諭による研修：サマーセミナー講座(授業づくり・学級運営) 2 ステップ 受講者による実践：2 学期の授業で実践(様子を指導教諭が参観) 3 ステップ 指導教諭による指導助言：実践について指導教諭から指導助言を受ける教職員一人ひとりの状況に応じた研修の充実を図り、仕事にやりがいを感じていただけるように、摂津市で働いてもらう。			

考察

教員のなり手不足が深刻化している現在、摂津市においては教職員としてのみならず、組織人として・教員として個のスキルアップ研修を通じて先輩と後輩とのコミュニケーションが頻繁に行われており、働きやすい環境づくりがなされていることに感銘を受けた。

様式第 2 号

視察研修先	株式会社コーミン(大阪府大東市)	氏名	佐藤 耕治
視察研修項目	morinekiプロジェクトについて		
概要 人口 11 万 5,996 人 面積 18.27 km² 大東市は、平安時代より東高野街道など大阪と奈良を結ぶ交通の要衝として栄え、地名の由来は、大阪市の東部に隣接する衛星都市として飛躍的発展が期待され、「光は東方より」という古代ローマのことわざに託したことによるとされている。 市営住宅 2 か所うち、第二住宅が昭和 40 年代に建築され、新規に建設計画に着手。 動機 ○入居者の生活がジャンプアップする市営住宅を作りたい、周辺の喜ぶ市営住宅建替えをしたい。 ○建物を適切に維持管理したい。設計・施工者の入札制度に疑問。大家になりたい。 ○「この地域に住みたい」という人を作りたい。 Morineki プロジェクト PPP＝公民連携（自治体・地域事業者(建物所有者）・地域金融機関） 事業費 16.3 億円 敷地面積 10,956 m²(公園面積含む) 建築面積 3,304.12 m² 延床面積 5,257.73 m² 工期 2019 年 10 月～2020 年 12 月 ・境目がない ・ヒューマンスケール ・サイレントマジョリティーに支持されるデザイン ① 木造平家建～3 階建 賃貸住宅 74 戸 1 LDK 27 m² 44 戸 2 LDK 50 m² 30 戸 ② 店舗・事務所レンタル部分 1,500 m² ③ 都市公園 3,100 m² ④ 大家：東心株式会社 運営：株式会社コーミン 考察 PPP＝公民連携（自治体・地域事業者(建物所有者）・地域金融機関）の素晴らしいプロジェクトであります。デザインと機能性や商業施設を取り入れた素敵な街並みとなっており、公園管理がなされており、イベント開催や日々の生活の癒しになり日光浴にも最適でありました。駐車場も建物の裏側にスペースを設けてあり、景観の配慮がなされておりました。玄関から一目で安否確認ができる間取りとなっており、安心			

して生活できる居住地となっております。

オガール(岩手) 建設ソリューション成長戦略研究会等のプロジェクトの研修などを参考にし「新たなまちづくり」を検討する必要性を感じたことがこのプロジェクトのきっかけとのことでした。